

彙報

倫理學會例會

一月廿六日午後六時より學生集會場にて左の如く開會した

迷信の來歴

理學部教授 新城 新藏氏

教育學會例會

一月廿五日午後五時より學生集會場にて開會、左の講演があつた

教育學方法論の論理的發達に就いて 文學士 伊藤 鐵典君

印度宗教學會

一月廿五日午後六時より第六教室に開會

藤原 劫を中心とせる淨土教美術について

塚本 善隆君

佛敎道徳

堀田 兼成君

心理學讀書會

一月十八日三時半より心理學研究室にて

Wolfgang Koehler: Intelligenzprüfungen an Menschenaffen.

一月廿五日三時半より同上

Julius Pflüger: Theorie des Viduarschen Geruchs.

文學士 岩井勝二郎君

金曜會例會

一月十九日午後五時より學生集會場で例會を開き色々な問題について自由に話し合つた、就中自辨文學士の太宰の語について賑は

つた。出席者伊藤、岩井、宮城、自井、世良、務豪、高橋(後)、大脇、加藤、吉田、赤松。

石川博士特別講演

一月十九日より毎金曜午後四時より六回完結の豫定にて生理學に關する講演開始、第二回(一月廿六日)分題目左の如し

1、根本與奮と新活力説とラブラスの覺と。

2、不應期曲線より自働的生命へ。

寄贈書籍雜誌

哲學雜誌、丁酉倫理講演集、心理研究、東洋哲學、六合雜誌、日華公論、教育研究、内外教育評論、學校教育、教育、教育學術界教育時論、國際聯盟、教育界、精神運動、三田文學、講座